

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間		30年度						令和元年度				担当課	
			中期	長期	実施内容(計画)	実施内容(実績)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
			～31年度	～35年度												
①協働による防犯対策の推進	1. 警察・地域住民(団体)と協働で行う、防犯パトロールの継続と充実 2. 地域住民(団体・学校)と連携したあいさつ運動の啓発・推進「安全で安心なまちづくり」	小中学生の安全・安心な暮らしの確保 【防犯・交通安全対策の充実】	○効果的に継続実施	○継続実施し、小中学生の安全な暮らしを構築	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで小中学生の現状等について情報交換する。 ○民生児童委員と支所職員による下校時における青色防犯パトロールを実施する。(月、水、金曜日) ○安心安全啓発看板を設置する。	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで小中学生の現状等について情報交換した。 ○民生児童委員と支所職員による下校時における青色防犯パトロールを実施した。(月、水、金曜日) ○安心安全啓発看板を設置した。	105	143	達成	継続	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで小中学生の現状等について情報交換する。 ○民生児童委員と支所職員による下校時における青色防犯パトロールを実施する。(月、水、金曜日)	10				河原町総合支所
		小中高校生の健全育成及び地域の安全確保(町内犯罪0を目指す) 【防犯・交通安全対策の充実】	○効果的に継続実施	○継続実施し、安全で安心に暮らせるまち「河原町」の構築	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで少年犯罪や発生状況、傾向についての情報交換する。 ○PTA連絡協議会主催の家庭教育啓発講演会を実施する。 ○夏休み中の夜間防犯パトロールを実施する。	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで少年犯罪や発生状況、傾向についての情報交換した。 ○PTA連絡協議会主催の家庭教育啓発講演会を実施した。(「スマホ世代の子育て」平成30年9月21日開催) ○夏休み中の夜間防犯パトロールを実施した。	-	-	達成	継続	○青少年育成協議会及び園長・校長会などで少年犯罪や発生状況、傾向についての情報交換する。 ○PTA連絡協議会主催の家庭教育啓発講演会を実施する。 ○夏休み中の夜間防犯パトロールを実施する。	-				河原町総合支所
		①あいさつ運動の啓発を進めて道徳の高揚を図る ②地域に暮らす全ての世代がお互いに声を掛け合い、助け合う「風土づくり」と「防犯の意識づくり」を行い、発展させることにより、地域と行政の協働による安全で安心なまちづくりを図る 【防犯・交通安全対策の充実】	○応募者増に向けた取り組み実施	○応募者増・「風土づくり」と「防犯意識の向上」を地域と行政による協働の取り組みで図る	○あいさつ標語の募集し、看板を作製、設置する。 ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について意見交換を行う。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を各学校、PTAなど市民と行政が協働で実施する。	○あいさつ標語の募集し、看板を作製、設置した。 ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について意見交換を行った。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を各学校、PTAなど市民と行政が協働で実施した。	65	26	達成	継続	○あいさつ標語の募集し、看板を作製、設置する。 ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について意見交換を行う。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を各学校、PTAなど市民と行政が協働で実施する。	53				河原町総合支所

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間		30年度						令和元年度				担当課		
			中期	長期	実施内容(計画)	実施内容(実績)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性	
			～31年度	～35年度													
②農業の振興と有害鳥獣対策の推進	1. 専業農家、農産物加工グループ、高齢化農家の支援と所得向上 2. 有害鳥獣被害防止支援と獣肉のジビエ活用推進	高齢者、兼業農家の農産物の販売額増及び販売商品の生産増 【農林水産業の振興】	○直売所等への出荷量・出荷品目の増 ○「(仮)かわはらふるさと便」の実施	○直売所等への出荷量・出荷品目の増 ○「(仮)かわはらふるさと便」の増	○【これからの河原地域の農業振興の在り方等】を検討するため河原地域の農業振興に係る意見交換会を継続実施する。 ○専業農家に対して、国県市等の支援策を関係機関と連携して情報提供を行う。	○平成31年2月7日鳥取市南地域新規就農者等交流会を開催した。(31名の参加)河原地域の農場2ヶ所を視察した後、経営の課題等について意見交換を行い、用瀬、佐治地域を含めた南部地域の新規就農者等の交流が図られた。	-	-	達成	継続	○【これからの河原地域の農業振興の在り方等】を検討するため河原地域の農業振興に係る意見交換会を継続実施する。 ○専業農家に対して、国県市等の支援策を関係機関と連携して情報提供を行う。	-	-	-	-	河原町総合支所	
		専業農家の生産コストの縮減とブランド販売を目的とした販路の拡大 【農林水産業の振興】	○集落営農等法人設立 ○現存農業法人等の規模拡大促進	○集落営農等法人設立促進 ○現存農業法人等の規模拡大	○平成29年10月に設立された「一般社団法人八上」が計画している、農活促進事業、集荷場運営事業、地域活性化コンサル事業等に対する協力・支援を検討する。 ○法人化組織と民間事業者とのビジネスマッチングを支援する。	○一般社団法人八上が行う農活促進、集荷場運営、地域活性化等各種事業の情報収集を行い支援のあり方を検討した。 ○薬草、健康食品などを製造販売する民間事業者町内農事法人組織とのビジネスマッチングを試みた。	-	-	達成	継続	○平成29年10月に設立された「一般社団法人八上」が計画している、農活促進事業、集荷場運営事業、地域活性化コンサル事業等に対する協力・支援を検討する。 ○法人化組織と民間事業者とのビジネスマッチングを支援する。	-	-	-	-	農政企画課 河原町総合支所	
		①農産物加工グループ(地元任意団体)の商品販売額(販売量)の向上 ②河原町特産品販売の拡大 【農林水産業の振興】	○新たな農産物加工品の創出・テスト販売 ○既存加工品のグレートアップと市場化・消費者テストの実施	○農産物加工品等の販売増	○加工グループの現状把握に努め、研修会、県外県内でのPR活動に対する支援等を行い、販路の拡大や安定した運営につなげる。	○加工グループの現状把握に努め、研修会、県外県内でのPR活動に対する支援を行った。	-	-	達成	継続	○加工グループの現状把握に努め、研修会、県外県内でのPR活動に対する支援等を行い、販路の拡大や安定した運営につなげる。	-	-	-	-	-	農政企画課 河原町総合支所
		有害鳥獣被害防止対策の推進と獣肉解体施設稼働率向上及び解体獣肉の販売量の増 【農林水産業の振興】	○侵入防止柵等の安価で効果的な設置方法創出 ○狩猟捕獲従事者組織の育成 ○「いなばのジビエ推進協議会」と連携して、市内旅館・料亭等への獣肉の販路の拡大	○侵入防止柵等の効果的設置方法(モデル)確立 ○狩猟捕獲従事者に対する新たな支援強化 ○ジビエ料理の定着と普及推進のため、モデル的な取り組み実施	○各集落に呼掛け電気柵等の設置事業に対して助成する。 ○新規狩猟捕獲者創出と狩猟捕獲従事者のスキル向上を図るため狩猟捕獲従事者組織を育成する。 ○北村解体施設の施設管理者と利用者のマニュアルを再構築する。	○各集落に呼掛け電気柵等の設置事業に対して助成を行った。 ○獣肉対策を地域ぐるみで行うための研修会に地元とともに参加した。	1,970	1,461	達成	継続	○各集落に呼掛け電気柵等の設置事業に対して助成する。 ○地域で取り組む獣肉対策体制づくりを構築するため積極的に講習会等に参加し、情報共有、連携を図る。	835	-	-	-	-	農政企画課 河原町総合支所

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間		30年度						令和元年度				担当課	
			中期	長期	実施内容(計画)	実施内容(実績)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
			～31年度	～35年度												
③企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	工業団地の確実な整備と企業誘致また空き家活用によるUJIターン者の増のほか宅地造成分譲による若者の定住促進	河原インター山手工業団地への企業誘致及び既設工業団地の拡張整備による企業誘致 【工業の振興】	○河原インター山手工業団地の企業への分譲促進 ○既存工業団地の拡張整備推進と完成地からの分譲開始	○河原インター山手工業団地分譲完了 ○既存工業団地拡張整備分譲完了	○河原インター山手工業団地及び布袋工業団地の企業への分譲を促進する。	○河原インター山手工業団地 【整備状況】 ・平成30年3月完成。 【分譲状況】 ・分譲面積約6.1haの内、約3.2ha(約52%)は分譲済、約2.9haは分譲予約済。 ・(株)城洋(H30.3.28調印) ○布袋工業団地 【整備状況】 ・1工区は平成27年度完成。2工区は平成28年9月完成。3工区は着手済、完成は未定。 【分譲状況】 ・分譲面積約14haの内約4haを分譲済	-	-	達成	継続	○河原インター山手工業団地及び布袋工業団地の企業への分譲を促進する。 ○布袋工業団地の整備推進。	-	-	-	-	企業立地・支援課 河原町総合支所
		河原町へのUJIターン者の増(町外からの移住者) 【移住・定住の促進】	○河原町へのUJIターン者の増への取り組み強化	○河原町へのUJIターン者増	○(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくが行う、神馬の移住定住空き家運営業務(西郷地区へのUJIターン者の受け入れ)を支援する。	○(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくが行う、お試し定住体験事業(神馬)、移住定住空き家運営業務(西郷地区へのUJIターン者の受け入れ)を支援した。	860	496	達成	継続	○(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくが行う、お試し定住体験事業(神馬)、移住定住空き家運営業務(西郷地区へのUJIターン者の受け入れ)を支援する。	860	-	-	-	市民生活部地域振興課 河原町総合支所
		民間企業等参入による新たな宅地造成と分譲による定住促進 【工業の振興】	○宅地造成の開始と完成地からの分譲開始	○宅地造成完了と分譲完了	○有望な若手工芸作家の誘致及び移住後の研修、生活基盤の確保を支援する。 ○西郷地区工芸祭りを支援する。 ○(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくに委託している北村シェアハウス、本鹿のゲストハウスの運営等を支援する。	○有望な若手工芸作家の誘致及び移住後の研修、生活基盤の確保を支援した。 ○西郷地区工芸祭りを支援した。(平成30年10月27日、28日開催、来場者数1,600人) ○(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくが行っている北村シェアハウス、本鹿のゲストハウスの運営等を支援した。	1,200	1,200	達成	継続	○有望な若手工芸作家の誘致及び移住後の研修、生活基盤の確保を支援する。 ○西郷地区工芸祭りを支援する。 ○(一社)西郷工芸の郷あまんじゃくに委託している北村シェアハウス、本鹿のゲストハウスの運営等を支援する。	-	-	-	-	政策企画課 市民生活部地域振興課 河原町総合支所
		民間企業等参入による新たな宅地造成と分譲による定住促進 【工業の振興】	○宅地造成の開始と完成地からの分譲開始	○宅地造成完了と分譲完了	○民間による住宅団地、分譲地の整備を支援する。	○町内での宅地造成等の動向を情報収集した。布袋、袋河原地内での宅地造成等の動きがあるようだが、引き続き動向を注視する。	-	-	未達	継続	○民間による住宅団地、分譲地の整備を支援する。	-	-	-	-	河原町総合支所

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間		30年度						令和元年度				担当課	
			中期	長期	実施内容(計画)	実施内容(実績)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
			～31年度	～35年度												
④子育て・教育環境の充実	1. 学校施設の耐震化、生涯学習施設(中央公民館、地区公民館)の耐震化 2. 体育施設の整備(プール、体育館、運動場等) 3. 地域住民と小・中学校生徒及びPTAと連携した「河原町未来を語る会」の継続 4. 河原町文化祭などの文化活動の推進	各種教育・生涯学習・体育施設の耐震改修と整備及び中央公民館・体育施設等の効率的且つ効果的な管理体制を図る 【地域防災力の充実】	○体育施設の計画的整備及び管理方法の見直しと一部実施 ○中央公民館(基幹公民館)のあり方について決定	○中央公民館・体育施設等の計画的整備の完了と効率的且つ効果的な管理体制への移行	○河原町総合体育館及び勤労者体育館を指定管理とする。 ○河原市民プールの指定管理移行に向けた検討を行う。 ○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を行う。 ○(仮称)山手総合運動場(野球場・グランドゴルフ場)を整備する。	○河原町総合体育館及び勤労者体育館を指定管理とした。(河原・佐治地域連絡協議会) ○河原市民プールの指定管理移行に向けた検討を行う。(未実施) ○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を行った。 ○(仮称)山手総合運動場(野球場・グランドゴルフ場)を整備した。 ○(仮称)クリーンセンターやず跡地新運動場の整備に係る埋蔵文化財の予備調査、測量設計を行った。	-	-	未達	継続	○河原市民プールの指定管理移行に向けた検討を行う。 ○河原町コミュニティセンターの管理体制及び設備更新と耐震改修整備に向けての協議を行う。 ○(仮称)クリーンセンターやず跡地新運動場を整備(実施・測量設計、用地買収、埋蔵文化財の本調査)する。 ○屋内運動場と防災備蓄倉庫を兼ね備えた国英地区活性化施設(仮称)を整備する。	21,768				企業立地支援課 生涯学習・スポーツ課 河原町総合支所
		「河原町未来を語る会」への参加者数の増と小中学生による実証 【教育の充実】	○小中学生の提言に対する。地域住民・行政・教育等での実施検討と実証(河原町地域の宝マップ作成等)	○小中学生による地域の宝を活用した地域振興の実施(実証)	○児童生徒・保護者、PTA、市民を含めた「河原町未来を語る会」を実施する。 ○小中学生の提言に対する地域住民・行政・教育等での実施検討と実証をする。	○児童生徒・保護者、PTA、市民を含めた「河原町未来を語る会」を実施した。(平成30年8月18日開催) ○小中学生の提言に対する地域住民・行政・教育等での実施検討と実証をする。(未実施)	-	-	未達	継続	○児童生徒・保護者、PTA、市民を含めた「河原町未来を語る会」を実施する。 ○小中学生の提言に対する地域住民・行政・教育等での実施検討と実証をする。	-				河原町総合支所
		河原町文化祭への出展作品数・来場者数の増 【生涯学習の推進】	○出展作品数・入場者数増に向けた取り組み強化	○出展作品数・入場者数の増	○文化祭を継続実施するとともに、出展作品数、来場者数の増に向けて検討する	○文化祭を継続実施し、出展作品数は増加したが、来場者数は減となった。(平成30年10月26日～28日開催)	491	491	達成	継続	○文化祭を継続実施するとともに、出展作品数、来場者数の増に向けて検討する	491				河原町総合支所

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間		30年度						令和元年度				担当課	
			中期	長期	実施内容(計画)	実施内容(実績)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
			～31年度	～35年度												
⑥観光振興に伴う交流人口の増	1. 河原城・湯谷荘・三滝荘への来訪者の増を目指す。 2. ジオパークエリアにある霊石山また八上姫を祀る宍沼神社の知名度アップとこれらを活用した地域活性化の促進 3. 年間約150万人が訪れる「道の駅 清流茶屋 かわはら」を活用し、河原町の情報発信と新たな特産品等の創出販売促進	①河原城への入館者増 ②湯谷荘の利用者増 ③三滝林間施設への入込客増 【ビジットとっりの展開】	○旅行者への売り込み ○各施設の年間利用者数の増に向けた情報発信強化	○各施設の年間利用者数の増	○各施設の利用実態調査・分析を行い、入館者増に向けた効率的な情報発信の方法等について検討する。 ○各施設が行う事業等を支援する。 ○三滝林間施設のH31年度からの管理者募集について地元を始め関係機関と検討する。	○各施設の利用実態調査・分析を行い、入館者増に向けた効率的な情報発信の方法等について検討した。 ○各施設が行う事業等を支援した。 ○三滝林間施設のR元年度からの管理者募集について地元を始め関係機関と検討した。	1,420	1420	達成	継続	○各施設の利用実態調査・分析を行い、入館者増に向けた効率的な情報発信の方法等について検討する。 ○各施設が行う事業等を支援する。 ○三滝林間施設のR2年度からの管理者募集について地元を始め関係機関と検討する。	1,646				林務水産課 河原町総合支所
		①グリーンツーリズムの推進(民泊受入者の増) ②むらとまち交流の増 【ビジットとっりの展開】	○民泊開設・交流の増 ○新たな体験メニューの創出	○団体受入可能なグリーンツーリズム(民泊等)組織の確立 ○多様な体験メニュー(ツーリズム)の運用 ○むらとまち交流の増	○各地区まちづくり協議会のむらとまち交流事業を支援する。 ○西郷地区むらづくり協議会やどかり部による民泊事業を支援する。	○各地区まちづくり協議会のむらとまち交流事業を支援した。(八上輝きの里づくり協議会、平成30年10月13日、平成31年3月2日兵庫県篠山市八上校区協議会と交流) ○西郷地区むらづくり協議会やどかり部による民泊事業を支援した。	-	-	達成	継続	○各地区まちづくり協議会のむらとまち交流事業を支援する。 ○西郷地区むらづくり協議会やどかり部による民泊事業を支援する。	-				市民生活部地域振興課 河原町総合支所
		①河原町の各種観光情報発信の充実強化(道の駅活用) ②新たな特産品の創出と販売 【ビジットとっりの展開】	○多様なSNSを活用した連携情報発信の構築 ○新たな特産品の販売	○道の駅を活用した「河原町観光情報発信」の充実 ○新たな特産品等の販売増	○かわはら道の駅を活用した河原町の各種観光情報発信を充実強化する。	○かわはら道の駅が主体となりイベントを企画し、SNSで発信した。	-	-	達成	継続	○かわはら道の駅を活用した河原町の各種観光情報発信を充実強化する。	-				河原町総合支所
		あゆ祭りの情報発信強化等により因幡の夏イベントとして定着(2万人以上の来場者維持) 【ビジットとっりの展開】	○あゆ祭り情報の多様な発信	○とっり因幡の夏イベントとして定着	○第40回の記念大会としてあゆ祭りを例年以上のより多彩で充実したものとす。	○第40回の記念大会として開催予定だったが7月豪雨災害によりイベント会場が被災したため急遽中止となった。	4,926	1,574	未達	継続	○第40回の記念大会としてあゆ祭りを例年以上のより多彩で充実したものとす。	5,145				河原町総合支所
		ジオパークエリア霊石山の観光資源の再発掘、整備、活用をして魅力を向上し、来訪者の増を目指す 【ビジットとっりの展開】	○埋もれている地域資源の再整備と利活用を図る ○ジオガイドの養成 ○ウォーキングマップ作成	○観光資源等の整備完了 ○霊石山への来訪者増	○国英地区との連携により霊石山の活用や魅力の発信について検討する。 ○各地区まちづくり協議会による霊石山の整備の継続して実施する。 ○山頂へのアクセス道を整備する。 ○ジオガイドを養成する。 ○ウォーキングマップを作成する。	○霊石山をまちづくりに活用することを目的とした事業が11月4日に行われた。 ○各地区まちづくり協議会による霊石山の整備を継続して実施した。 ○山頂へのアクセス道を整備した。 ○ジオガイドを養成した。 ○ウォーキングマップを作成した。	33,500	26,515	達成	継続	○国英地区との連携により霊石山の活用や魅力の発信について検討する。 ○各地区まちづくり協議会による霊石山の整備の継続して実施する。 ○ジオガイドを養成する。 ○ウォーキングマップを作成する。	-				林務水産課 河原町総合支所

河原「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間		30年度						令和元年度				担当課	
			中期	長期	実施内容(計画)	実施内容(実績)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
			～31年度	～35年度												
		売沼神社等への来訪者の増 【ビジットとつとりの展開】	○観光ガイドの養成	○観光ガイドの創出 ○来訪者の増	○売沼神社・八上姫公園の魅力の発信と資源を活用した鳥取南商工会を中心と取組みを支援する。 ○観光ガイドを養成する。	○鳥取南商工会が中心となり八上姫、売沼神社にちなんだ商品の開発、販売を行った。 ○観光ガイドを養成した。	-	-	達成	継続	○河原地域をはじめ鳥取南部地域の魅力の発信と資源を活用した鳥取南商工会を中心とした取組みを支援する。 ○観光ガイドを養成する。	-				河原町総合支所